

産地パワーアップ事業の取組事例

(兵庫県)

取組の概要

取組の概要 : たまねぎの高品質安定生産の推進
計画作成主体 : 淡路市
対象品目 : たまねぎ(産地面積:5ha)
主な取組主体 : 株式会社五斗長営農
成果目標 : 10a当たり販売額の10%向上

助成金の活用状況:
整備事業
たまねぎ冷蔵施設
出荷調整作業施設

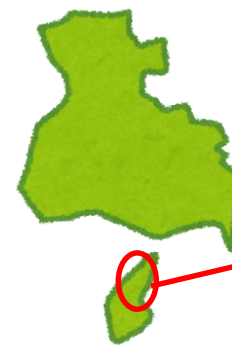


ポイント

冷蔵施設導入及び出荷調整
作業施設の整備により、出荷作
業の効率化が図られ、栽培面
積の増加につながるとともに、
適切な
温度管理に
よる品質向
上が見込ま
れる。



地区の概要



兵庫県
淡路市
ごっさ
五斗長地区

産地の現状と目標

〈現状:H27年度 → 目標:H30年度〉

作付面積:3.5ha → 5ha

販 売 額:537,184円/10a → 620,000円/10a



推進体制

地域の関係者(淡路市、洲本農林水産
振興事務所、北淡路農業改良普及セン
ター)が一体となり、事業を推進。

地域における独自の取組

〈主な取組〉

○ 大規模たまねぎ経営体に対して、国庫補助事業等を
活用し、移植機、収穫機等の導入により、機械化一貫生
産体系の確立を推進。

○ たまねぎ調整機、選別機の導入により、根葉切作業、
選別作業の効率化を図る。



事業効果

- 出荷調整施設の導入により作業の効率化
が図れるため、栽培面積の拡大が図られる
- 冷蔵施設の導入により適切な温度管理、
周年出荷が可能となり、販売額の増加が見込
める。

～たまねぎの10a当たり販売額～

